



## 部活動の地域移行って？

令和4年にスポーツ庁、文化庁からそれぞれ「部活動の地域移行に関する検討会議提言」が出され、以下のような改革の方向性が示されました。

### 改革の方向性

- まずは、休日の部活動から段階的に地域移行していくことを基本とする。
- 目標時期：令和5年度から令和7年度末を目途
- 平日の部活動の地域移行はできるところから取り組む。
- 生徒の多様なニーズに合った活動機会の充実等にも着実に取り組む
- 地域のスポーツ・文化団体等と学校との連携・協働の推進



## なぜ地域移行が必要なの？

現在、学校での部活動は、様々な原因から継続が難しくなっています。

- 要因①：少子化の加速による生徒数の減少
- 要因②：都市部と地方における地域間格差の拡大（生徒数の差による練習内容の格差、部活動の種類格差、など）
- 要因③：教師にとって大きな負担となっている（競技経験が無い教師が指導せざるを得ない、休日も含めた部活動指導が求められる、など）

将来にわたり、子どもたちがスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、速やかに部活動改革に取り組む必要があります。

## 大石田町の部活動はどうなるの？

**令和5年度はこれまで通り学校での部活動を実施します。**

大石田中学校では、現在8種の運動部と2種の文化部が部活動に取り組んでいます。これらの休日の活動について、令和5年度以降、学校での活動から地域での活動へ段階的に移行していくことが国から示されました。大石田町としても、町の実情に合った持続可能な活動を検討していきたいと考えています。



＜これまでの大石田町の取り組み＞

- (1) 大石田町部活動地域移行準備委員会を設置しました。
- (2) アンケート調査を実施しました。(令和4年11月15日)
- (3) 第1回大石田町部活動地域移行準備委員会の開催(令和4年11月29日)
- (4) 第2回大石田町部活動地域移行準備委員会の開催(令和5年1月25日)

今後のスケジュール

＜令和5年度＞

	地域移行の取り組み	部活動
4～5月	部活動地域移行推進委員会の設置・開催	これまでと同じ 部活動
6～9月	令和6年から地域移行する部活動の検討、決定	
10月 ～11月	地域移行する部活動の所属生徒および保護者への説明、参加意向調査	
12月	令和6年度の予算措置	
1月	令和6年度から移行する部活動について、地域移行の試行を実施	令和6年度から移行する部活動について、地域移行の試行
1～3月	まだ移行できない部活動の令和7年度以降の方策検討	
2月	試行結果の状況確認、課題整理	

＜令和6～7年度＞

4月	保護者へ全体の説明会	準備が整った部活動から順次、地域移行を開始
随時	移行して生じた課題の整理、移行未実施部の方策検討	

※これは令和5年1月25日時点で想定したスケジュールです。検討を進める中で変更になる可能性があります。

事務局 大石田町教育委員会教育文化課生涯学習グループ

電話 35-2111 (内線611)

E-mail: syougai@town.oishida.yamagata.jp